

# ふれ愛

No. 89

発行 川島ロイヤル・ワム・タウン広報委員会

〒350-0123

埼玉県比企郡川島町大字畑中 478 番地 1

電話：049 (297) 2811 Fax：049 (297) 0535

ホームページアドレス <http://www.kl-wam.jp/>

平成 30 年 6 月 1 日

## 響き渡る太鼓、迫力あるソーラン節



春まつりを盛り上げる和太鼓「粋輩（スイ）」のみなさんの演奏と共に第15回ロイヤル・ワム・タウンの春まつりが開催されました。

太鼓の音が病院、老健施設全体に響き渡りました。参加していただいた皆さんが感動して涙を流していました。やはり、お祭りは太鼓の音が最高です。ちんどん屋さん、かわべえも盛り上げていただきありがとうございました。模擬店では、お化粧品コーナーが好評でした。最初は恥ずかしいと言いながらマニキュアを塗ったり、綺麗にメイクした自分の顔を鏡で見ながらとても嬉しそうでした。たくさんの子供たちがゲームコーナーに集まり、輪投げやクジ引きを真剣な顔でがんばっていました。ケーキと手作りジャムソースをかけていただくアイスクリームは甘くておいしかったです。人気で完売しました。焼きたてのタコ焼きは、ソースの香りと小さいタコが入っていて喜んでいただきました。リハビリスタッフのダンス「ソーラン節」は迫力があり格好良かったです。



来年もまた頑張っていきますので楽しみにしててください。

レク委員 菅野 郁子

# 川島町福祉祭りに参加

5月13日に行われました、川島町健康福祉祭りに参加いたしました。ワムタウンとしての参加は今年で3回目となります。今年は毎年好評をいただいている看護師による血管年齢測定と模擬店によるおにぎり・呉汁の販売を行いました。

当日は雨まじりの曇天となり、開催が危ぶまれる場面もありましたが、多くの方にワムタウンのブースに足を運んでいただきました。血管年齢測定では血管の硬さが測れることに加えて、看護師による日々の生活へのアドバイスをいたしました。

川島町在住の職員指導の元、作成した郷土料理の呉汁は出来たて、温かいものを提供し、大変好評のうちにお昼前にはおにぎり共々無事に完売の運びとなりました。

日頃の業務とはまた違った形での参加となりましたが、地域の皆様に親しみを持ってもらえるようなワムタウン活動を今後も続けてまいりたいと思います。



川島町かわべえ



## 新入職員紹介



居宅介護支援事業所きずな  
ケアマネジャー  
小野 信一

介護職歴は特養にて9年ほど働かせて頂きました。居宅の経験が全くなくケアマネジャーとしても未経験ですが、このように入職させて頂き大変貴重なチャンスを頂きましたので、頑張りたいと思います。先輩方にも、とても熱心に御指導頂き、大変感謝しております。早く仕事を覚え、地域の福祉に貢献出来るよう頑張りたいと思います。



地域連携室  
医療福祉相談員  
吉田 圭佑

新卒1年目なので知らないことだらけですが、若さを武器に、日々、精進してまいりたいと思っております。川島町は私の生まれ育った町なので、地元での新生活を嬉しく思います。今は不慣れで、ご迷惑をかけることが多々あるかと思いますが、皆様から頼られる存在として先輩方に負けたくないような相談員になりたいです。



栄養科  
管理栄養士  
清水 里奈

管理栄養士としてこれから色々なことを学んでいきたいと思っています。よろしくお願いします。ここで、わたしの春のおススメレシピをご紹介します！この時期はふきが旬です。わたしの好きな、ふきと高野豆腐の煮物をご紹介します。

- 1、ふきは塩をふって板ずりし、熱湯でゆでて皮をむき4~5cmに切ります。
- 2、水で戻した高野豆腐を食べやすい大きさに切ります。
- 3、水・ダシ・塩・醤油・砂糖を鍋に入れ一煮立ちさせ、ふきと高野豆腐を入れ煮る。
- 4、味がしみ込むように冷ましたら完成です。



ふきと高野豆腐の煮物

ぜひ作ってみてください！

## 訪問リハビリスタッフが増員

皆様のご理解、ご協力に支えられ、病院から訪問リハビリが出るようになり 2 年半が経ちました。今年は医療と介護の報酬改定があり、その中で、リハスタッフの活動の場をより地域へと広げることが示されました。そのため、訪問に携わる仲間を4月から理学療法士6名、作業療法士1名、言語聴覚士2名の計9名に増やし、曜日や時間など、利用者様のご希望に添えるように体制を整えました。ご自宅での動作、家事や外出等の日常生活で困ったことがございましたら、お気軽にご相談下さい。元気で明るいスタッフが、皆様の在宅生活を支援させていただきます。

これからも地域の方々とのつながりを大切にしていきたいと思っております。スタッフ一同業務に励んでまいりますので、よろしくお願い致します。

対象地域：川島町内に在住の方。近隣市町村に在住で御希望の方はご相談ください

お問い合わせ先：049-297-2811（代）

医療法人啓仁会 平成の森・川島病院

（リハビリテーション科 堀 一樹）



## インドネシアの留学生が仲間入り

インドネシアからの留学生の受け入れにあたり、プロジェクトチームを立ち上げました。男性2名、女性2名の4名が4月21日より入職、5年後には介護福祉士の資格取得を目指しています。

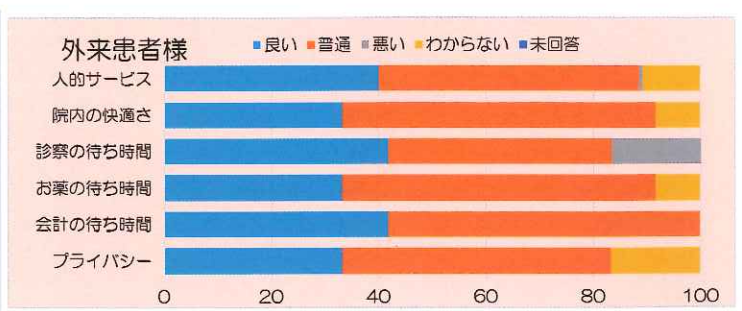
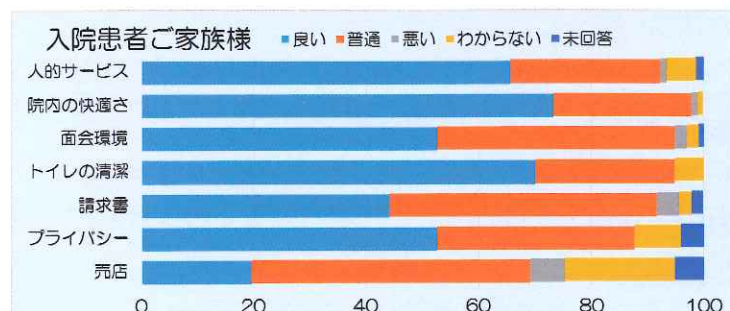
既に日本語学校で1年間学んでおり、現在は、福祉専門学校へ通っています。週末のみの短い勤務（土・日）ですが、意欲的に取り組み、利用者様からも歓迎され、言葉の壁は感じられません。

職員一同、新しい仲間とともにより良いケアの提供を目指してまいります。



## 満足度調査ご協力ありがとうございました

平成の森・川島病院 入院および外来の利用者様、ご家族様に満足度調査にご協力いただきました。ここに抜粋をご報告いたします。詳細および対応につきましては、後日、ふれ愛やホームページなどを通じてご報告させていただきます。





第59回  
郷土料理



介護老人保健施設平成の森では、月に1度郷土料理の日を設け全国を回っています。4月27日お昼ご飯に山梨県の郷土料理「ほうとううどん」をおだししました。

「ほうとう」は、戦国時代、最強と言われた武田信玄の陣中食、戦う源！兵に食事をさせる事が重要な課題！「腹は減っては戦はできぬ」甲斐の国は、山に囲まれ、あまり米がとれない、そばや小麦を作り、それを材料とした粉ものを食べていました。小麦は運びやすく保存しやすく、とにかく鍋に入れるだけ、願ったりかなったりの食べ物です。小麦粉を水でこねて武田信玄の公自ら伝家の宝刀で麺を細長く切ったことから「宝刀」の名

## 編集後記

私事ですが、4月22日(日)、「第5回 前橋・渋川シティマラソン」に参加してきました。“一度くらいはフルマラソンの経験を”と安易な気持ちから参加を決意し、昨年3月から少しずつ練習してきました。最初は5km走るのも大変で、何度も挑戦の宣言を後悔しました(笑)。

大会当日、最高気温は29℃の暑さ！ペースを抑えて水分補給も意識しましたが、20kmを越えた辺りから失速。その後は走ったり歩いたり、5時間直前にやっとゴールしました。

2度目の挑戦はないと思いますが、今後も適度なランニングを続けて行こうと思います。

リハビリテーション科 作業療法士 本川惇平



写真：スタート地点周辺の様子

が生まれた伝説もあります。手間もかからず、消化が良く、栄養価が高い料理です。小麦粉と季節の野菜(南瓜)、味噌を入れた食べ物が「ほうとう」です。今回は、朝から具材を柔らかく煮込、かむ力や飲み込む力が弱くなった方でも、形で食べられる硬さにしました。郷土料理を通して、それぞれの地方で愛されている食材や料理を知って頂くため、通所リハビリテーション利用者の皆さんに喜んでいただけるよう、これからも美味しい、楽しい献立を提供していきたいと思っています。

平成の森・川島病院

TEL 049 (297) 2811

介護老人保健施設 平成の森

TEL 049 (297) 8808

訪問看護ステーション 平成の森

TEL 049 (297) 8331

居宅介護支援事業所 きずな

TEL 049 (297) 8797

川島町地域包括支援センター

TEL 049 (297) 8689

ロイヤルケアホーム川島 (サービス付き高齢者向け住宅)

TEL 049 (299) 0880

川島クリニック

TEL 049 (297) 8783